

会議名称	平成24年度第2回平塚市スポーツ推進審議会
日時	平成24年(2012年)9月24日(月) 10時から11時48分まで
会場	豊原分庁舎 1階会議室
委員数	15名
出席者 委員	15名 陶山正明、萩裕美子、菊地武良、田中國義、高梨孝治、伊藤公明、藤田早苗、石塚重子、藺田稔、江藤博一、大曾根俊久、久野英範、柳田達男、吉川正行、小林裕子
出席者 事務局	6名 金子教育長、後藤社会教育部長、門田スポーツ課長、市川主管、渡部主任、大沢田主任

- 1 金子教育長あいさつ
- 2 陶山会長あいさつ
- 3 各委員自己紹介

**【事務局】**

平塚市スポーツ推進審議会規則第4条に規定する定足数は委員定数15名に対し、本日の出席者15名で過半数を超えているため、会議が成立することを事務局から報告する。

4 議題

- (1) 「(仮称)平塚市スポーツ推進計画」について

**【事務局】**

資料に基づきスポーツ推進計画策定の流れについて説明

**【議長】**

ここでいきなり推進計画の議論をするといっても難しいものがある。また、15名の委員全員で検討をするには時間が足りない。

以前「市民総合体育大会のあり方」について検討した際には、委員の中から何名かに参加いただいてワーキンググループを設け会議を行い、提案書を作成した。

そこで提案したいのだが、今回もワーキンググループを設け、検討を行いたいと思うのだが、いかがか。もし、異論が無ければ前回同様委員御自身の立候補、委員の互選によりワーキング委員を決定したい。まずは委員の方に立候補いただきたい。もし立候補する方がいなければ、私から指名をさせていただきたい。

**【委員】**

ワーキング会議に参加したい。

**【委員】**

是非私も参加したい。

**【会長】**

スポーツ団体の方にも参加いただきたいが、いかがか。

**【委員】**

一任する。

**【委員】**

ワーキンググループに参加いただく必要性が高い方に優先的に参加いただいた方が良くと思う。

**【委員】**

推進計画の内容を検討するにあたって、どういった人をワーキンググループに必要としているかを考えて、ワーキング委員を決定した方が良くと思う。

**【議長】**

それでは、こちらから指名をさせていただく。

田中委員、高梨委員、伊藤委員、藤田委員、菌田委員、小林委員、萩副会長、私の8名でお願いしたい。事務局から何か意見はあるか。

**【事務局】**

特にない。ただ、ワーキングで審議をするにあたって、ワーキング委員以外の委員の方から意見をいただく必要がある場合は、オブザーバーとして参加いただきたい。

**【議長】**

それでは、この8名をワーキンググループ委員とし、推進計画について検討を行って

いく。

**【委員】**

スポーツ基本計画では学校体育についても謳われているが、学校からいらっしゃっている委員の方をワーキング委員に含めなくても良いのか。オブザーバーとして参加されるのか。

**【議長】**

学校の先生ということでお忙しいかと考え、ワーキング委員に含めなかった。もし参加いただけるのであれば、参加いただきたい。

**【委員】**

生涯スポーツがスポーツ基本計画に謳われているが、生涯スポーツ社会を実現するためには、幼児期からスポーツに親しむ必要がある。そういった検討をする際には、学校の先生から意見をいただく必要があるのではないかと。

例えば、学校の部活動数が減っているというのは知っていても、どうして減っているのかなど分からない部分も多々あるので、現場を知る方に入っていただくことは、とても大事だと思う。

**【委員】**

お忙しいということであれば、必要に応じて参加していただいたら良いのではないかと。

**【委員】**

もし必要があるなら、その際に参加させていただきたいと思う。

**【議長】**

議論を進めていく中で、学校の先生方にも参加いただく必要が出てくる。その際には是非参加いただきたい。

それでは、引き続き事務局から推進計画の概念図について説明をお願いしたい。

**【事務局】**

資料に基づきスポーツ推進計画概念図について説明

**【議長】**

皆さんから意見をいただく前に、萩副会長から今後我々が検討に当たり取り組む姿勢などについて御意見をいただきたい。

**【副会長】**

推進計画を検討するにあたってワーキンググループで何を決めていくのかと言うと、具体的施策で不足している部分を埋めるものをワーキンググループで検討していく作業になると思う。これが埋まっていくと現在仮で入っている「目指す平塚市の姿」が変わってくるかもしれない。

基本目標、基本的施策についてもあくまで事務局がたたき台として提案しているものなので具体的施策を検討する中で変わってくるかもしれない。

具体的施策を検討する上で、何もたたき台が無いと検討できないので、事務局から概念図として案が示されている。

今日の会議ではこの概念図で示されている方向で進んでよいか御審議いただき、その結果を踏まえワーキング会議では具体的施策を検討する。

最終的には審議会として「目指す平塚市の姿」を提案するというのが、形としては良いと思う。

**【議長】**

副会長から検討にあたってのお話をいただいたが、今後検討に当たっては皆さんのお知恵が必要となってきますので、よろしくお願ひしたい。

それでは、ここまでの事務局説明について皆さんから御意見をいただきたい。

**【委員】**

「目指す平塚市の姿」に2つの柱があるが、この内容についてもワーキング会議で検討していくのか。

**【副会長】**

「目指す平塚市の姿」をもう少し分かりやすいキャッチフレーズのようなものにしても良いと個人的には考えている。

現在は上位計画である平塚市総合計画の文言がそのまま引用されているが、推進計画オリジナルなものを入れても良いかと思う。

**【委員】**

「目指す平塚市の姿」の「平塚市」が行政を指すのか、市民を指すのか、両方を指すのかでそのニュアンスも変わってくるのではないか。

**【副会長】**

スポーツの分野においてどんな平塚市になりたいのか、あるいはスポーツを通じてどんな平塚市にしたいのかというメッセージと考えたらよいと思う。

**【委員】**

「目指す平塚市の姿」の1つが「スポーツを通じた交流活動の推進」となっている。このままでは、スポーツよりも「交流活動の推進」に力点が置かれるようになってしまう。

スポーツに力点を置かないと、推進計画における「目指す平塚市の姿」とは成りえないので、ワーキンググループで「目指す平塚市の姿」について検討する必要があると思う。

**【議長】**

確かにその通りだと思う。

**【委員】**

今の件については、私も疑問を感じていた。交流活動には他市との交流もあるし、市民同士の交流もあると思う。「スポーツを通じた交流活動の推進」とは、具体的に何を指しているのか。

**【議長】**

事務局はどう考えているのか。

**【事務局】**

上位計画である「平塚市総合計画」では、地元大学・高校や企業との交流が謳われており、現状では総合計画同様に考えている。ただ、あくまでたたき台としてお出ししているものなので、その点は御理解いただきたい。

**【委員】**

総合計画の下位計画となるからと言って、総合計画をそのまま引用するわけにはいかないのではないと思うし、総合計画と文言を合わせる必要は無いと思う。

**【議長】**

色々意見をいただいたが、他に意見があれば意見をいただきたい。

もし、無いようであれば、先に実施した「平塚市民における体力・スポーツ関係事項調査」の結果について、事務局に報告をお願いしたい。

**【事務局】**

資料に基づき「平塚市民における体力・スポーツ関係事項調査」の結果について報告

**【議長】**

ただいまの事務局からの報告について何か御意見等あればいただきたい。  
個人的には、市民総合体育大会を知らないという方が多いのが残念である。

**【委員】**

市民総合体育大会自体が競技大会として実施されている大会であるので、ほとんどの人は市民総合体育大会に関わりが無く、関心が無い。

このアンケートから平塚市民のスポーツに対する実施状況や意識を読み取ることができるので、この結果を踏まえて推進計画の検討を行っていききたい。

**【議長】**

その他に事務局から検討を希望する案件はあるか。

**【事務局】**

先程説明した概念図に記載されている基本目標や基本的施策について、御意見をいただきたい。

**【議長】**

ここで意見をいただくのは難しいのではないか。

**【事務局】**

確かにこの場で意見を出していただくのは難しいかもしれない。ただ、もしよろしければ、基本目標についてだけでも御意見をいただきたい。

**【副会長】**

今後ワーキング会議で検討を進めていく。ここで意見を出すのが難しければ、ワーキング委員でない委員の皆さんについてはワーキング会議までに事務局やワーキング委員に意見を伝えていただきたい。いただいた意見はワーキング会議で検討する。

**【事務局】**

この席で御意見をいただくのは難しいようなので、何か御意見等ありましたら、事務局まで御連絡いただきたい。

**【委員】**

市民を大別すると競技スポーツに一生懸命取り組んでいる人達、スポーツを楽しんでいる人達、スポーツに関係しない人達の3種類に分けることができると思う。

この計画はスポーツに関係しない人達も対象にするような計画となるのか。

**【事務局】**

スポーツをする人たちだけではなく、スポーツを観る、ボランティアとしてスポーツを支えるなど様々な形でスポーツに関わっていただくことを目的としているので、全ての市民を対象にしたいと考えている。

(2) その他

特になし

5 閉会